

JIYUGAKA HIGH SCHOOL ALUMNI ASSOCIATION

福峰会だより

発行 福峰会事務局

編集 〒807-8586

北九州市八幡西区

自由ヶ丘1-3 自由ヶ丘高校2F

Tel fax (093)692-0278

VOL.21

会長挨拶



執行 一彦

昭和47年 普通科卒業 (野球部)

同窓生の皆様におかれましては、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
同窓会「福峰会」は、旧八幡西高校・九州女子附属高校創立より、本年度で55周年となります。
平成14年に統合し自由ヶ丘高校として15年が経過し、卒業生も平成29年度卒業生をもって3万6000有余名となりました。皆様がお勤めの会社企業におかれましては後輩の方々が揃っていることと思います。
また、日頃よりお忙しなされている皆様方には、同期生や先輩・後輩の方々とゆとりよく歓談する機会は少ないのではないかと思います。
同窓会は「会員相互の親睦をはかり、在校生及び卒業生の縦のつながりを密にし、各分野で活躍されている同窓生の横のつながりを深める」を主旨とし、これを目的に活動しています。
今では、同窓会懇親会も隔年の開催となり、お会いする機会も少なくなりましたが、より多くの同窓生の皆さんに、同窓会の活動並びに母校の様子をお知らせできればとホームページにてご報告させて頂いています。卒業生の皆様からも、ご意見やご要望がありましたらお知らせ下さい。
私達は、多くの先輩、諸兄が各時代を通して築かれた母校の伝統を継承し、そして発展させ、次世代へと連綿と引き継ぎ、更なる新しい歴史を築き上げる重大な責務を自覚し、運営に取り組んでいかなければならないと感じております。
どうぞ、母校同窓会「福峰会」の活動に、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校長挨拶

辻村 克江
福峰会 名誉会長

同窓会「福峰会」会員の皆様におかれましては、平素から本校の教育振興のため特段の御支援をいただき、心からお礼申し上げます。
本日卒業生は、同窓会「福峰会」から「同窓会功労賞」を授与されました。また全員にいただいた「卒業証書バイダー」も、先輩からの高校生活3年間へのねぎらいと激励であると受け止めて、卒業生たちは決意を胸に新たな社会に旅立っていきます。
現在、自由ヶ丘高校は、地域に信頼される学校として発展し続けています。この春16期生が巣立ち、本校の卒業生は7400人を超えました。また同窓会「福峰会」は前身の八幡西高等学校、九州女子大附属高等学校を含めて、総勢3万6000人を超える堂々たる規模となっています。
これから多くの同窓生と本校に関わられたすべての人の思い、伝統を継承しつつ、変化の激しい荒波を乗り越えていける大きな志を持った若者を世に送り出すために、更なる改革を続けていく所存です。母校への変わらぬ御支援をよりしくお願いいたします。
終わりに、福峰会の益々の御発展と会員各位の御健勝を祈念いたします。

理事長挨拶



福原 公子

学校法人 福原学園 理事長

自由ヶ丘高等学校同窓会「福峰会」会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会活動および母校の教育活動にご支援くださり誠にありがとうございます。同窓会「福峰会」の充実した活動を支えていただいていることに心よりお礼申し上げます。
「福峰会」は、学園に数ある同窓会の中で最も伝統のある組織であり、会員の多くの皆さんが社会のあらゆる分野で、社会の推進力として活躍しておられることを誇らしく思います。また、現役を退いてからもボランティア活動など社会貢献活動に尽力されている方も多く伺っております。いつまでも社会と関わることができることは、素晴らしいことだと思っています。同窓会員の皆様、学園に、同窓会総会や支部総会に元気なお顔をお見せください。そして、旧交を温めるとともに現在の学園や母校の様子を直接ご覧いただきたいと願っております。
新しく卒業される398名の皆さん、おめでとうございます。力強く羽ばたいて未来を切り拓いていただくことを願ってやみません。そして今後は、母校の同窓会活動に積極的に参加されることを願います。
結びに、貴会の今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。



近藤 伸俊 (平成13年 体育科卒業)

幼い頃から、両親がジュニアのバドミントンのコーチをしていた影響で自分もバドミントンを始めました。出身は、別府ですが、より高いレベルを目指して親元を離れ、八幡西高校(現自由ヶ丘高)に進学を決めました。高校時代は、早朝からのランニングがキツかった事しか覚えていませんが、お陰で九州選抜では、個人シングルス優勝し、全国でもベスト8に入る事が出来ました。卒業後は、地元別府に戻り、仕事をしながら何か体を動かしたいと思う時に、ボクシングに出会いました。練習を重ねるうち、試合に出られるようになり、地元の友人達からも随分応援してもらえるようになりました。そんな時、中学時代の友達がムエタイのジムを開くので一緒にやらないかと誘われて、ムエタイの世界に飛び込む事になりました。パンチだけでなく蹴りもあるので、より全身を使って戦う為、視野を広げる必要がありましたが、バドミントンで培った動体視力や全身運動が役に立ちました。今まで、2度日本タイトルに挑戦しましたが、敗れてしまい、年齢的にも35歳と上を目指すにはギリギリの年齢でした。そこで、3度目の日本タイトルマッチの話がきて、これが最後のチャンスだと思い、リングに上がりました。その崖っぷちの思いが自分を奮い立たせ、ついにベルトを巻く事が出来、九州初のムエタイ日本チャンピオンになりました。勝った瞬間は、嬉しいというより、応援してくれた仲間達にやっと恩返しが出来たという安堵感でいっぱいでした。これからは、年齢的にはきつくても、世界を目指すチャンスももらったので、限界にチャレンジして、頑張りたいと思います。競技は、違っても、最後は自分との戦いだと思っています。後輩達が何かの目標に向かって、努力する励みになれば幸いです。いつまでも、夢を持って頑張りたいです！



田久保 浩一郎 (平成6年 普通科卒業 (株式会社 デザインオフィスSAN-F))

福原学園様また同窓生の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
高校時代を昨日の日のように覚えています。硬式野球部に所属し3年間厳しい練習に耐え、学校生活は楽しく充実した日々でした。
今、私は小さいながらも建築の設計・施工の会社を営んでおりますが、これも偏に高校時代の経験が生かされ、日々「自信」へと変化していることを実感しております。地元で育てていただいたご恩を、社会人となり微力ながら地元地域にご恩返しが出来ればと頑張っています。
また、高校時代の野球経験を生かし、現在自由ヶ丘ベースボールクラブの監督として、小・中学生に野球の指導をさせていただいています。内心、野球部のOBとしては「母校に素晴らしい選手が入学してくれたら」と思っているところですが、そして、母校野球部が再び甲子園に出場することを切に願っています。私も育てていただいた母校のために、出来る限りの協力を精一杯させていただこうと思っています。
素晴らしい学園に発展されていることを、心より嬉しく思い、同窓生として自慢の母校です。これからも今以上に素晴らしい学園に発展されることを願っています。
結びに、福原学園様・福峰会様のより一層のご発展と、皆様のご健勝を心よりお願い申し上げます。



福峰会 代表幹事

生徒会代表幹事

会長 高橋 想(T6)	副会長 入江 紗衣夏(S1)	副会長 山崎 優美(T3)	書記 有田 和矢(S1)	執行部 岡澤 祐亮(S3)	執行部 桑野 裕成(S3)	執行部 東山 柊(T1)	執行部 大橋 由貴(T2)	執行部 濱平 恭兵(T3)
執行部 久保 慶佳(T3)	執行部 平城 昇馬(T5)	執行部 和田 清信(T5)	執行部 谷口 雄亮(T6)	執行部 西島 勇汰(T6)	執行部 山本 恭平(T6)	執行部 赤樫 奈々(T6)	執行部 大賀 絹乃(T6)	執行部 塩川 悠歌(A3)

クラス代表幹事

代表幹事の皆さんには、同窓会行事等の企画運営のお手伝いや、各クラスの卒業生への連絡などをしていただいています。

北條 暁人(S1)	伊藤 智恵子(S1)	山中 祥大(S2)	池田 愛理(S2)	井上 敬渡(S3)	米原 美穂(S3)	幸野 将人(T1)	宮脇 杏菜(T1)	久留島 慧大(T2)
藤澤 里奈(T2)	岩熊 海晟(T3)	高野 陽菜(T3)	森岡 真隆(T4)	竹松 わかな(T4)	服部 太一(T5)	針池 咲楽(T5)	守田 魁(T6)	古川 あかね(T6)
犬童 健太(T7)	藤村 歩乃雅(T7)	三原 大地(A1)	都留 綾乃(A1)	高倉 健吾(A2)	吉田 侑奈(A2)	上原 賢勇(A3)	長尾 莉子(A3)	

平成29年度 自由ヶ丘高校同窓会 福峰会 功労賞受賞者 (敬称略)

ソフトボール

岸 追求	吉武 詞曲
成合 海斗	浅田 颯太
牧 篤志	高松 拓弥

チアリーディング

古野 成美	砂本 志織	山本 彩乃
谷岡 早彩	藤田 奈々	木村 華子
有吉 史織	頼金 沙紀	廣田 有紀

バドミントン

山下 竜世	小田 一晴
倉島 健太	中島 圭寿
藤川 敬	米田 悠馬

駅伝

高村 祐輔	高尾 尚樹
山本 輝	松原 築
泉 匠馬	大内 もか

陸上競技

浦山 敦史	河野 陽	西川 楓雅	池田 龍哉
長尾 莉子	田島 次世志	尾道 明日菜	北崎 真琴

体操競技

佐保 斗太	柳 拓真
-------	------

レスリング



岩淵 桃香



冷水 陸

同窓会表彰規定

福峰会表彰 楯

下記に該当する生徒に対して、卒業時に下記の賞を贈る。

1 功労賞

1. 体育系部活動においては
 - ① 高体連・高野連又は日本体育協会加盟団体が主催する九州大会及び全国大会に出場したもの。
 - ② 国または県代表チームとして大会に出場したもの。
 - ③ 全国私学大会・金鷲旗・玉竜旗大会については、ベスト16以上に入賞したもの。
2. 文化系部活動においては
 - ① 日展・二科展・県展に入賞したもの。
 - ② 高文連の全国を対象とした催し物に入賞したもの。
 - ③ ①の③、②の①②のいずれかに準ずる功績のあったもの。

※上記のいずれかの規定に該当し、また、受賞にふさわしい生徒を卒業時に表彰する。



学校行事



キャンパスツアー



入学式



遠足



教養講座



調理実習

水泳実習



模擬試験



修学旅行



1年宿泊研修



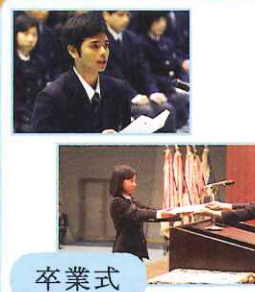
マラソン大会



センター試験



卒業式



朱雀祭



平成29年 進路実績

大学合格者数				私立	短期大学合格者数				就職(決定先)	
大学名	現役	遅延	合計		大学名	合格者数	企業名(決定先)	合格者数		
国立	東京藝術大学	1		1	私立	その他 (短大のみ)	九州職業能力開発大学校	1	オフィス色彩	1
	横浜国立大学	1		1			合 計	1	(株)安川電機	1
	鳥取大学		1	1			九州女子短期大学	11	レイフィールド(株)	1
	広島大学	1		1			西南女学院大学短期大学部	2	吉川工業(株)八幡支店	1
	山口大学	4	3	7			東筑紫短期大学	4	山九(株)八幡支店	2
	高知大学	1		1			福岡工業大学短期大学部	2	日本郵便(株)九州支社	1
	九州工業大学	3	1	4			福岡女学院大学	1	和技研	1
	九州大学	2	1	3			福岡女子短期大学	1	航空自衛官候補生	2
	福岡教育大学	3		3			合 計	21	合 計	10
	佐賀大学		1	1			合 計	22		
	長崎大学	2		2			専門学校(決定先)			
	熊本大学	3	1	4			学 校 名	合格者数	トヨタ名古屋自動車大学校	1
	大分大学	1		1			麻生情報ビジネス専門学校 北九州校	5	中村調理製菓専門学校	1
	宮崎大学	1		1			福岡工業大学	25	麻生公務員専門学校北九州校	7
鹿児島大学	4	1	5	福岡歯科大学	1	麻生公務員専門学校福岡校	1	日本デザイナー学院 九州校	1	
合 計	27	9	36	福岡女学院看護大学	4	麻生外語観光&製菓専門学校	1	西日本看護専門学校	1	
公立	神戸市立外国語大学	1		1	福岡女学院大学	7	麻生医療福祉専門学校 福岡校	1	西日本アカデミー航空専門学校	1
	尾道市立大学	1		1	福岡大学	47	麻生リハビリテーション大学校	1	西鉄国際ビジネスカレッジ	2
	山口東京理科大学	1		1	西九州大学	1	大村美容ファッション専門学校	2	福岡美容専門学校 北九州校	2
	高知工科大学	1		1	長崎国際大学	3	大原簿記公務員専門学校	1	福岡美容専門学校 福岡校	1
	九州歯科大学	1		1	福岡女子看護大学	1	遠賀中央看護助産学校	2	福岡水巻看護助産学校	1
	福岡県立大学	2		2	崇城大学	6	北九州調理製菓専門学校	1	福岡医健専門学校	1
	北九州市立大学	21		21	日本文理大学	1	北九州自動車大学校	1	福岡リハビリテーション専門学校	1
	熊本県立大学	2		2	別府大学	1	北九州市立看護専門学校	1	福岡ビューティーアート専門学校	2
	合 計	30		30	立命館アジア太平洋大学	3	北九州テクノカレッジ	1	福岡カレッジオブビジネス	1
	官立	防衛医科大学校		1	1	志学館大学	1	九州医療スポーツ専門学校	5	福岡ECO動物海洋専門学校
合 計		1	1	第一工業大学	1	九州デザイナー学院	1	美萩野保健衛生学院	4	
私立	北海道情報大学	2		2	合 計	367	健和看護学院	5	八幡医師会看護専門学校	1
	駿河台大学	1		1	四大 合 計	424	香蘭ファッションデザイン専門学校	1	KCS北九州情報専門学校	2
	敬愛大学	1		1			公務員ビジネス専門学校	2	合 計	66
	国際武道大学	1		1			製鐵記念八幡看護専門学校	2		
	芝浦工業大学		7	7						
	城西国際大学	1		1						

福峰会 会則

- 第1章 総則**
- 第1条 本会は九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学付属高等学校・自由ヶ丘高等学校の同窓会を名称として「福峰会」と称する。
- 第2条 本会の本部を福岡県八幡市内に置く。
- 第2章 目的**
- 第3条 本会は、自由ヶ丘高等学校（以下「母校」という。）との連絡を保持するとともに、会員相互の親睦を密にし、併せて母校ならびに同窓会の発展を図ることを目的とする。
- 第3章 事業**
- 第4条 本会の事業は次の通りとする。
1. 会員の研修向上・親睦に関する事項
 2. 母校の充実発展の協力
 3. 母校の生徒に対する功労賞の贈呈
 4. 会誌（会報）の発行
 5. その他必要と認められる事項（詳細は役員会に一任）
- 第4章 会員及び特別会員**
- 第5条 本会は下記の会員をもって構成する。
1. 正会員・・・福岡高等学校・九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学付属高等学校・自由ヶ丘高等学校の卒業生。
 2. 特別会員・・・母校の現職職員
- 第6条 会員は、住所その他身上に変更等があるときは、その旨を本部宛に通知するものとする。
- 第5章 役員**
- 第7条 本会に次の役員を置く。
- 1 名誉会長 1名 幹事 若干名
 - 会長 1名 会計 1名
 - 副会長 2名 会計監査 2名
 - 幹事長 1名 書記 2名
 - 事務局 1名
 - 事務局 1名
- 第8条 本会の役員選定及び任務は次の通りである。
- 名誉会長 自由ヶ丘高等学校長を名誉会長とする。
- 会長 役員相互により選出され、本会を代表し、本会業務を総括して役員および総会を招集する。
- 副会長 役員相互により選出され、会長を補佐し、会長不在のときはこれを代行する。
- 幹事長 役員相互により選出され、本会業務の実施・運営を企画し執行する。
- 事務局 役員相互により選出され、本会業務の実施・運営に当たり幹事長を補佐する。
- 事務局 会長がこれを委嘱し、会務の実施・運営を行う。
- 幹事 会長がこれを委嘱し、役員の一員として、本会業務の執行を分掌する。
- 会計 役員の中から選出し、会計業務を行う。
- 会計監査 会長がこれを委嘱し、会計業務の監査を行う。

- 第9条 書記 会長がこれを委嘱し、会議録等の管理・保管を行う。
- 役員は任期ならびに構成。
- 会長、副会長、幹事長、事務局長、幹事、会計、会計監査、書記および第7条第2項の役員は任期は3年とする。但し再任は、妨げない。また、補欠役員の任期は前任者の残務期間とする。

第6章 機関

- 第10条 本会に下記の機関を置く。
- 1 総会
 - 2 役員会 随時
 - 3 代表幹事会 随時
- 第11条 総会は、定期総会と臨時総会とする。
- 定期総会は毎年1回開催する。
- 臨時総会は会長が必要と認めたときに役員会に諮り召集する。
- 総会の開催に当たっては、会員に期日場所及び目的を30日前に通知しなければならない。
- 第12条 役員会は、会長が必要と認めたときこれを召集する。
- 代表幹事会は、会長が必要と認めたときこれを召集する。
- 第13条 総会において次の事項を決議する。
- 1 前年度事業報告 4 当該年度事業計画
 - 2 前年度決算報告 5 当該年度予算
 - 3 監査報告 6 会則改正
- 第14条 総会の議事はあらかじめ通知した事項以外にわたることができない。
- 但し、会長が緊急の必要があると認めた事項はこの限りではない。
- 第15条 総会の成立、決議は次の通りとする。
- 1 成立 当日総会会場に出席した会員数をもって成立する。
 - 2 議決 議決は出席総数の過半数の賛成によって議長が宣言した時議決したものとみなす。
 - 3 運営 総会には議長1名、書記1名を置く。
- 第7章 会費**
- 第16条 本会の会費は、次の通りとする。
- 1 本会の会費は、終身会費及び寄附金、その他をもってこれに充てる。
 - 2 正会員は入会時（卒業時）に終身会費を納入しなければならない。
 - 3 終身会費の額及び納入方法は、別にこれを定める。
 - 4 会費の支出については『福峰会』支出規定によりこれに定める。
 - 5 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第8章 会則改正

- 第17条 第15条6項の規定により、本会則の改正は役員会に諮り、当該年度総会の出席会員の過半数をもって可決する。

附 則

- 昭和60年11月一部改正 平成2年4月一部改正
- 平成14年4月一部改正 平成17年10月一部改正
- 平成18年10月一部改正 平成26年6月一部改正
- 平成26年6月11日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

平成29年度 福峰会役員名簿

役職名	氏名	卒業年科
名誉会長	辻村 克江 (自由ヶ丘高等学校校長)	
会長	執行 一彦	S47普通
副会長	酒井 文恵	S42家庭
幹事長	松井 彰	S55普通
副幹事長	成田 勝彦	S55普通
事務局長	重田 勝弘	S62普通
副事務局長	木宮 貴之	H 5普通
幹事	北原 利一	H 6普通
	松田 佐知江	S42家庭
	榎本 良博	S47商業
	三浦 明彦	S53普通
	石橋 修一	S55商業
	内山 まゆみ	S55普通
	藤木 和典	S55普通
	入江 雅道	S57機械
	成重 正丈	S59普通
	河合 理加	S59普通
	山田 裕子	S61普通
	真鍋 礼子	S61普通
	小川 有希子	H 1看護
	江藤 哲	H 5普通
	田久保 浩一郎	H 6普通
	吉永 龍一	H 7普通
	大伏 淳	H 8普通
	懸 遥佳	H20普通
	石井 夢乃	H25普通
会計	加藤 政之	S52普通
会計補佐	築地 信裕	H19普通
会計監査	梅山 和美	S42家庭
	亀岡 隆二	S60普通
書記	井手 恵美	S61普通
書記	福田 佑季	H15普通

平成29年度 総会・懇親会

平成29年7月1日(土)小倉ステーションホテルにて、「福峰会」総会及び懇親会が開催いたしました。

多数の御来賓や同窓生の皆さんの参加により、大盛会でした。

懇親会は平成26年度より隔年の開催となり、今回は平成31年度の予定です。



トレーニングマシン寄贈

トレーニングマシンや受験関係の参考書を寄贈致しました。



「ラット フルダウン」
広背筋や上腕二頭筋などの鍛錬に効果があるマシン。

事務局紹介

平成29年7月に自由ヶ丘高校7階から2階に移転しました。

住所変更、お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。

ホームページからも受け付けています。



〒807-8586
福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-3
自由ヶ丘高校2階
TEL&FAX 093-692-0278
月・水・金曜日 10時～16時
ホームページ: <http://fukuhokai.com/>

自由ヶ丘高等学校同窓会
福峰会モバイルサイトへはこちらのQRコードからどうぞ!



同窓会充実・発展、および会員の結束を図るため、同窓会事業にご理解とご協力をお願い致します。

- ⑤ 「その他必要と認められる事項」
入会記念として卒業証書用のバインダーを毎年贈呈しています。



卒業証書
バインダー

- ④ 「会誌（会報）等の発行」
会誌「福峰会だより」を、毎年発行しています。



福峰会だより発行

- ③ 「母校の生徒に対する功労賞の贈呈」
体育部・文化部等において全国大会出場のようなめざましい活躍をした生徒、及びそれに準ずる功績のあった生徒、また受賞にふさわしい人物である生徒に「同窓会功労賞」を贈呈しています。平成二十七年度は二十一名、平成二十八年度は四十名に功労賞を贈呈しました。



九州共立大学八幡西高等学校

- ② 「母校の充実発展の協力」
統合後十六年目を迎える母校「自由ヶ丘高校」は、近年更にめざましい発展を遂げています。同窓会として物心両面の強力なサポートを推進していきます。



自由ヶ丘高等学校

- ① 「会員の研修向上・親睦に関する事項」
会員相互の親睦を図る目的で、福峰会総会懇親会を実施しております。総会は毎年、懇親会は隔年開催となりました。



九州女子大学付属高等学校

福峰会 の事業活動について

福峰会の会則第三章 第四条の事業は、五つの事業活動からなっています。